



社会福祉法人

群馬いのちの電話だより

相談電話 027-221-0783

2018.6 Vol.62

編集/社会福祉法人群馬いのちの電話 広報委員会 住所/〒371-8691 前橋中央郵便局私書箱6号 電話/事務局 027-221-1880 FAX027-220-5666

救えなかった21,321人

社会福祉法人群馬いのちの電話
事務局長 中粉 克紀

厚生労働省発表のデータによりますと、2017年の自殺者数は21,321人で、前年より576人（率にして2.6%）の減少。減少は8年連続になるとのことです。私がいのちの電話にかかわった最初の頃は年間の自殺者が3万人を超えており、それが14年（1998～2011年）連続で続いていました。そのころと比べて約1万人も減っているのは、国が本腰を入れて自殺対策を進めてきたのと、それに歩調を合わせた関係各団体・機関の努力の結果かと思えます。しかし単純計算で1日当たり58人の方が亡くなられているわけで、同時期の交通事故死者1日当たり10.1人の約6倍となっています。

また世界と比較しても、人口10万人当たりの自殺者数は19.5人（2014年）で世界のワースト6位です。同時期の先進各国はどうかというとフランス15.1人、アメリカ15.1人、ドイツ12.6人、イギリス7.5人、イタリア7.2人などとなっています。日本の自殺対策が効果を上げているのは確かですが、それでもまだまだ不十分だと言うこ

とをこれらの数字が語っています。

* * *

さて私たち群馬いのちの電話は、昨年開局25周年を迎えました。この四半世紀は、まもなく終焉を迎える平成という時代、ほぼそれと重なる期間です。この間、社会情勢の変化や、経済の格差拡大、情報技術の発達など、人々の意識に影響を与える様々なことがありました。悩みを持つ人は増えこそすれ、減ることはなかったと思います。

いじめ問題然り、セクハラ・パワハラなど各種のハラスメント然り、また生きにくい社会に適應できずに心の病気になる方が多いことも然りです。であるのに、人間関係は希薄になっている気がしてなりません。言葉に出してコミュニケーションしなくても済む時代になって来ているのでしょうか。

しかし、人の言葉で傷つけられた人は、人の言葉でなければその傷は癒されません。人を思いやる広い心を持ち、見ず知らずの人の話に耳

ひとりぼっちで悩まずに……

相談電話

027-221-0783

相談受付時間 午前9時～午前0時（年中無休）
毎月第2・4金曜日は24時間受信

フリーダイヤル
（毎月10日）

0120-783-556

（8:00～翌8:00）

を傾ける。それをボランティアで行うということに意味があります。その人たちは、誰に頼まれたのでもなくお金のためでもなく、純粋に困っている人、悩んでいる人のことを考えて電話のこちら側にいます。仕事や家事の合間の空き時間、早朝や深夜、人によっては介護や看病をしながら、そういう人たちが電話機の前にいるのです。身びいきと言われるかもしれませんが、その姿には頭が下がる思いです。この人たちのささやかですが、真剣な活動が少しでも自殺防止に役立ってほしいと祈るばかりです。

* * *

さて、ひるがえって私自身と言え、何の取り柄もないのに推され、無謀にも事務局長などという大任を引き受けてしまった愚か者です。何かできるというわけではないと思いますが、一生懸命頑張っている相談員の皆様の足を引っ張らないよう、皆さんの相談活動がやりやすくすること、そしてそれを通して電話をかけてくださるたくさんの方たちに少しでも役に立つように

することが役目かと思っております。このことが決まってからある相談員さんからアドバイスしていただきました。先頭に立って引っ張っていくというやり方もあるけど、一番後ろからついて行きながら全体に目配りする」というのも一つのやり方だよと。ああそれでもいいんだ、そういうやり方もあるんだと気づき、少しホッとしました。

次の四半世紀のスタートを切ったばかりの群馬いのちの電話ですが、これまで一線で支えてくださった先輩方も徐々に減っていく時期になって来ています。相談員の減少や高齢化、そんな中での相談時間の拡大、また活動基盤としての寄付金の減少傾向など、さまざま課題を抱えております。今後は先輩方の工夫・努力を見習って、少しずつ解決していく方向でやっていきたいと思っております。

救えなかった人がゼロになるまで私たちの活動は続くでしょう。あまり無理をせず、でも息長く、一緒に進んでいきましょう。

相談件数 毎年どのくらい相談があるのでしょうか

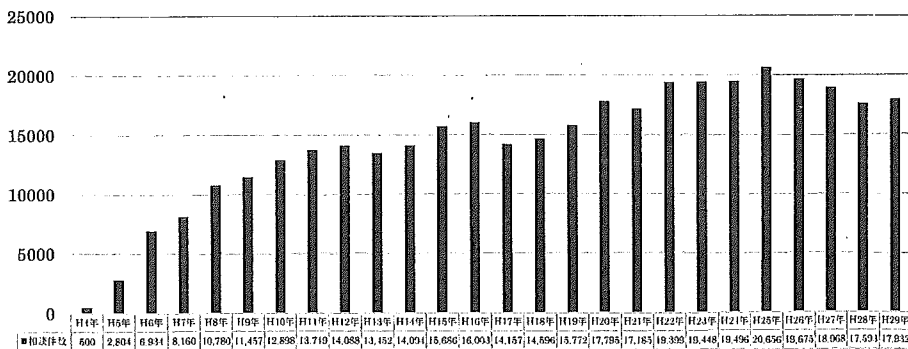
開局以来総受信件数 (1992年10月～2017年12月)	373,248件
2017年受信件数(1月～12月)	17,932件

2017年の1年間に、17,932件の相談を受けました。1日平均49件です。

年毎に多少の増減はありますが、相談電話(毎日0時まで、月2回24時間受信)と、フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」(毎月10日24時間実施)の呼び出し音が途切れることはありません。

こうしたことから、いのちの大切さを共に考える「群馬いのちの電話」の社会的使命には大きなものがあると感じています。

相談件数の推移



注：いのちの電話の統計はすべて数値処理されており、個々の相談の秘密は厳守されています。